

ビジネスパーソン必見！ 脳科学に基づいた 「コミュニケーションの極意」とは？



株式会社文響社(東京都港区)より
2016年12月16日(金)発売の、
人間関係や仕事の質を根本から変えてくれる
「ほめ方」の本(著者:吉田たかよし)のご案内です。

書名 『今どきの大人を動かす「ほめ方」のコツ29
——こんなふうに声をかけられたら
脳はもう、逆らえない』

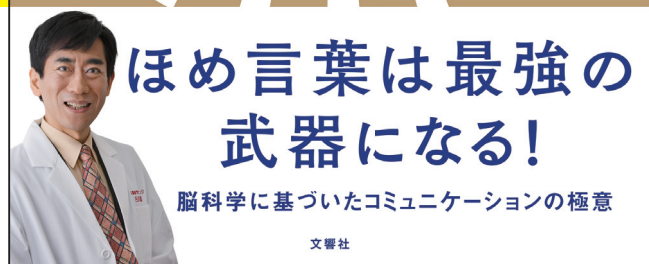
著者 吉田たかよし 2016年12月16日(金)発売

定価 本体1,380円+税

ISBN 978-4-905073-72-7

判型 四六判並製 240ページ

発行 文響社



ほめ言葉こそ、 ビジネスにおける 「最強の武器」である

絶妙なほめ言葉には、
逆らえないようにできている

「ほめられると嬉しくなる」「ほめられるとやる気になる」——ほめられたときに生じるこのような感情の動きは、実は、人間の脳に共通した「ある性質」に基づいていることを知っていますか？

別名「やる気神経」とも言われる「A10神経」がほめ言葉によって刺激されることで、脳内物質「ドーパミン」が分泌されます。すると、気分がワクワクして血流や代謝が上がり、目の輝きが増して幸福感に包まれます。これは、宝くじに当たったときや恋愛をしているときとほとんど同じ。つまり、「ほめられること」は高揚感とやる気を引き出す、脳にとつての大きな「報酬」なのです。

この報酬は、意思の力でも断ることができません。誰もが不可抗力で「ほめ言葉のいい影響」を受けることになります。

なぜ、ほめられると

脳は成長し始めるのか？

脳は、報酬を受け取ると、そのきつかけとなった動作を繰り返すようになります。

たとえば、仕事で「速くて正確だ」とほめられれば、脳は快感を覚え、次はもっと速く、もっと正確にやろうとします。

料理をして「おいしい」とほめられれば、次はもっとおいしくつくろうとするわけです。

つまり、私たちが成長する上で、ほめ言葉は一番の促進剤。脳のしくみから分析すると、「ほめ」は脳を活性化し、成長をうながすための重要な切り札なのです。

目次

はじめに
ほめ言葉は最強の武器になる

第1章
こんなほめ言葉が、
脳を勝手にやる気にさせる

第2章
今どきの大人を動かす
「ほめ方」の基本メソッド

第3章
新入社員から中堅・ベテランまで……
「ほめて伸ばす」長期計画術

第4章
目上の人・気難しい人・子育て……
相手を本気にさせ、
いい関係を築く「ほめ」活用法

おわりに
「ほめる」ことは、
脳への最高のプレゼント



リリースに関する お問い合わせ

株式会社 文響社 広報担当

TEL 03-3539-3737

FAX 03-3539-3738

E-mail info@bunkyoasha.com

脳がほうっておけなくなる「ほめ方」の コツが、この1冊で身につく!

このように、私たちに成長をもたらす「ほめ」ですが、残念ながら現在、効果的に活用できている人はあまり多くありません。特に日本人は、諸外国の人に比べて、ほめることに「恥ずかしさ」や「とまどい」を感じる人が多いようです。

そこで本書では、ほめの初心者から、上級者まで役に立つ、「脳が喜ぶほめ方のコツ」を1冊にまとめました。

「ほめ」が苦手な人向け

● 相手に喜ばれるほめ言葉を、スムーズに思いつくためのトレーニング法

● 形容詞ではなく名詞でほめる方法

● 挨拶だけでほめる効果を得る方法

「中級者向け」

● ほめ方に段階をつけ、中・長期的に人材を育成する方法

法

● 職場の一体感を生むほめ方

「上級者向け」

● 目上の人をほめて、心をわしづかみにする方法

● 男女の脳の違いによる、効果的なほめ方の使い分け

● 初対面の人をほめて、すぐさま親しくなる方法



など、あらゆるシチュエーションで使える「ほめるコツ」を紹介。すぐに使えるフレーズも約250個掲載しているので、誰でも今すぐ、「脳に効く」ほめ方を実践できます。

著者 吉田たかよし先生

本書は、そんな脳のしくみ、社会人の成長のきっかけについて、医学博士の吉田たかよし先生にご解説いただいています。

吉田先生は、『クイズプレゼンバラエティーQさま!!』あ



さチャンネル』『白熱ライブビビット』『上沼・高田のクギズケ!』等テレビ出演多数。現在は東京大学の赤門前で、「本郷赤門前クリニック」(受験生専用のクリニック)を営んでいます。『NHK アナウンサー→政治家(加藤紘一元自民党幹事長)の公設第一秘書→医師・医学博士』という異色の経歴です。幼少期から「ほめられること」の効果を実験し、上手に活用することで、自己実現を果たしてきた、とおっしゃいます。

モチベーションの維持はもちろん、より上を目指していくために、「ほめる」効果は今後、無視できるものではないのです。ぜひ、今日から実践してみてください。